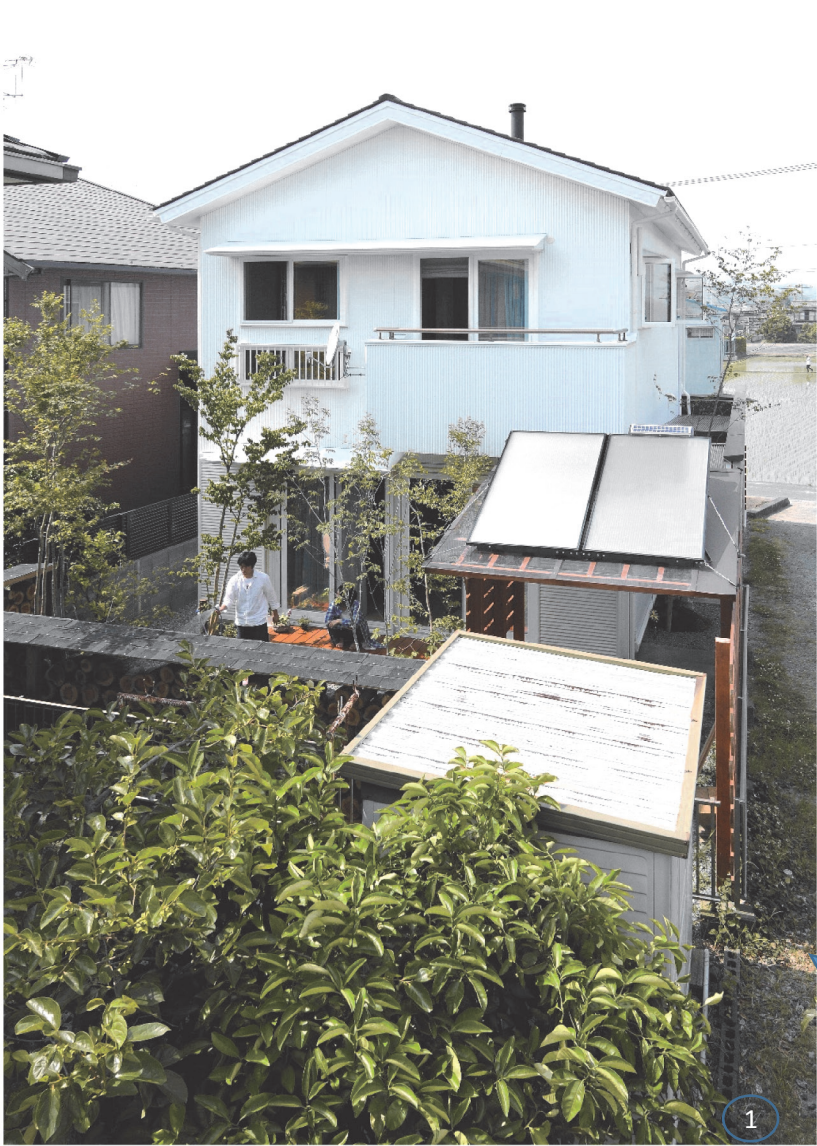


外観にプラスされた庇や窓の形状が通風に、また塀の作りが目隠しや日射遮蔽の機能に、上手く役立っている。また温熱や耐震などの性能向上も素晴らしい。室内の間仕切りを大きく変えずに工事費を抑えながら意匠も良く、植栽まで含めた豊かな生活を連想させる。

リフォーム前後の写真



ビフォーアフター



東側の外側にバックヤードの目隠しと日射遮蔽の塀を設けた。南側のお庭には落葉樹の日除け対策、そして物干し場を兼ねた太陽熱給湯機の架台ができた。樹脂サッシの開口部は適材適所で通風を意識し形やサイズを計画した。耐震計画に先立ち動的試験や気密測定の前ビフォー&アフター(性能向上)の確認を行った。



リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

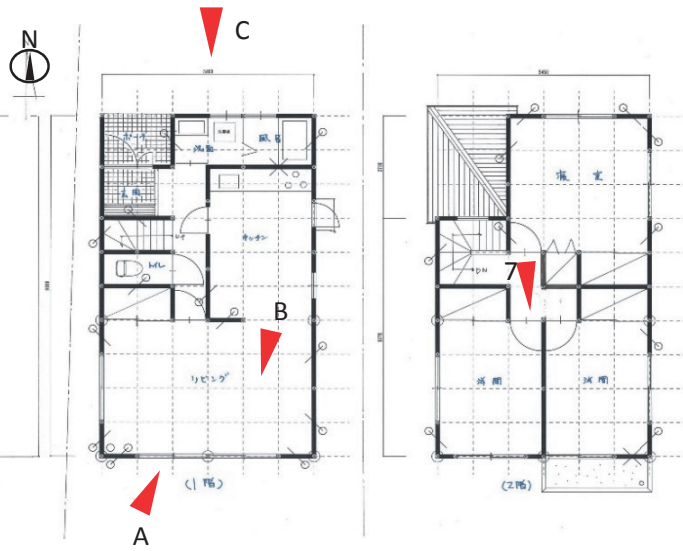
【リフォームの動機】	申請した。間口の狭い突っ立った外観なので外に水平ラインを作って落ち着きを持たせた。
子供も成長して1戸建て住まいを考えていたが、エネルギー消費を抑えられる家が欲しかった。求める内容で新築すれば金額的に苦しい。そこで中古住宅で実現できないか考えていた。	【施主の感想・満足度】 ランニングコストが安くなって嬉しい。
【設計・施工の工夫】	【性能価値を向上させた内容】
劣化の激しい屋根を直し、外壁は予算節約からガルバリウム鋼板の小波板とした。小さな家なので密度の高い断熱計画、耐震計画が出来た。国の長期優良リフォーム補助金や高性能建材などの補助金を	年間一次消費エネルギー目標を30GJに設定（暖房薪ストーブ使用）
	気密 計測不能からC値4.5に改善
	次世代断熱基準に樹脂サッシLOWEでQ値1.9
	太陽熱給湯機パネル4㎡+エコキュート

性能向上の特性	特に配慮した事項
温熱性能、耐震性能、耐久性能、バリアフリー性能、防音遮音性能、室内空気環境	温熱性能について断熱性能を高めQ値1.9を実現、太陽熱給湯とエコキュートを掛け合わせることで一次エネルギー消費を30GJへ

データ

所在地	静岡県藤枝市	築後年数	19年	施工期間	120日間
該当工事面積	91.91㎡ / 総工事床面積	91.91㎡	該当部分工事費	1,900万円 / 総工事費	1,900万円
居住者構成	15歳以上64歳未満：2人、 65歳以上：0人、 15歳未満：1人、 ペット：				

リフォーム前



リフォーム部位：■居室 / ■台所 / ■浴室 / ■便所 / ■洗面所 / ■廊下 / ■階段 / ■玄関 / ■エクステリア / □マシヨン共用部分

リフォーム後

